

新造船 命名「アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)」進水式

本日、2019 年 9 月 27 日（金曜日）10 時 00 分、内海造船株式会社（広島県尾道市）瀬戸田工場にて建造中のフェリーは、【アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)】と命名され、無事に進水式が執り行われました。

新造船【アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)】は、2020 年 2 月上旬に稚内と利尻島・礼文島を結ぶ、「利尻・礼文航路（稚内～利尻島・礼文島、利尻島～礼文島）」に就航致します。

ぜひ、【アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)】で利尻島、礼文島へお越してください。

◇「アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)」命名・進水式



新造船【アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)】

【アマポーラ宗谷 (Amapola Soya)】の由来

サイプリア宗谷、カランセ奥尻に次ぐ島の花第三弾、利尻島固有種の黄色い花“リシリヒナゲシ”は日本に自生する唯一のヒナゲシであり、ヒナゲシのスペイン語より命名。

ヒナゲシの花言葉は「思いやり、いたわり」。本船はその心そのまま皆様を島々へご案内いたします。

本船主要要目

- 総トン数 4,250 トン
- 全長 約 96.5m
- 定員 495 名（夏季 550 名）
- 積載台数 8 トン積みトラックのみの場合 21 台
乗用車のみの場合 53 台
- 速力 約 19.1 ノット

<お問い合わせ>

 ハートランドフェリー株式会社

営業開発本部 TEL:011-233-8010

<http://www.heartlandferry.jp>